

7. お茶をつかった食べもののレシピ

・『ドキドキ！はじめてのかわいいお菓子づくり』 成美堂出版（J 596 ホ）

・『火も包丁も使わない！はじめてのお料理BOOK よくばりおやつ編』

日東書院（J 596 サ）

・『お茶から生まれたお茶レシピ』 幻冬舎（リョウリ 596.3 ヤ ⑦）

・『抹茶のお菓子』 家の光協会（リョウリ 596.6 サ ⑩）

・『こころとカラダに美味しい茶葉料理76』

インフォレスト（リョウリ 596.3 ア ⑦）

・『ちょっと和風の焼き菓子レシピ』 集英社（リョウリ 596.6 イ ⑩）

・『ホットケーキミックスでうちカフェ焼き菓子』

主婦と生活社（リョウリ 596.6 ホ ⑩）



やくだ
お役立ちサイト

ちやひやつか
・お茶百科キッズ

<https://www.ocha.tv/kids/>



コラム

お茶は薬として輸入されていた！？

へいあんしよき どうむかし ちゅうごく りゅうがく さいちやう こうかい
平安初期に唐（昔の中国）に留学していた最澄や空海たちが

ちや も かえ にほん ちや はじ
お茶を持ち帰ったのが日本のお茶の始まりでした。

その時は薬として紹介されていましたが、そのうち

「ほっと心を和ませる」一杯のお茶の効能が

しだいに好まれるようになりました。

しゅってん わ
出典：『和のふるまい』日本文芸社



お茶について調べてみよう

ふだん わたし の ちや むぎちや りよくちや こうちや まつちや
普段、私たちが飲んでいるお茶は麦茶や緑茶ですが、紅茶や抹茶は
の 飲んだことはありますか？ にほんちや まつちや こうちや せ かいじゅう ちや
日本茶や抹茶、紅茶など世界中のお茶につ
いて調べてみましょう。

1. まずはキーワードを見つけてみよう！

にほんちや こうちや ちや まつちや さどう むぎちや りよくちや
日本茶・紅茶・ウーロン茶・抹茶・茶道・麦茶・緑茶

まつちや やめちや
抹茶スイーツ・八女茶

2. 参考図書(辞典や事典)を使おう！

キーワードとなる言葉を調べてみましょう！

そうごうひやつかじてん
・『総合百科事典ポプラディア』ポプラ社（JR 031 リ）

せい き ひやつか
・『21世紀子ども百科 もののはじまり』小学館（JR 031 ニ）

にほんちや こうちや ちゅうごくちや けんこうちや
・『日本茶・紅茶・中国茶・健康茶』日本文芸社（リョウリ 596.7 ⑪）

ちや たの じてん
・『お茶を楽しむ事典』西東社（リョウリ 596.7 オ ⑪）

せ かい ちや きほん
・『世界・お茶の基本』日本ホテル教育センター（リョウリ 596.7 セ ⑪）

3. 日本茶

- ・『チャの絵本』 農山漁村文化協会 (J 617 ソ)

ツバキ科の植物である「チャ」の木について書いています。

- ・『茶の絵本』 農山漁村文化協会 (J 619 チ)

チャの木から摘んだ新芽を使って作られた「茶」について書いています。

- ・『すがたをかえる たべものやしんえほん7』

岩崎書店 (J 619 ミ 07)

チャの木から新芽を摘んでお茶ができるまでが紹介されています。

- ・『まるごとわかる「モノ」のはじまり百科1』

日本図書センター (J 031 マ 1)

- ・『日本茶のすべてがわかる本』 日本茶インストラクター協会 (619.8 ニ)

- ・『お茶の科学』 講談社 (619.8 オ)

- ・『日本茶の事典』 スタジオタッククリエイティブ (リョウリ 596.7 ニ ㉑)

- ・『日本茶のこと説明できますか?』 樫出版 (リョウリ 596.7 ニ ㉑)

- ・『日本茶 茶の間から茶会まで、和茶を楽しむ』

池田書店 (リョウリ 596.7 ニ ㉑)

4. 茶道

- ・『絵で見て楽しい! はじめての茶道』 すばる舎 (J 791 タ)

- ・『小学生のための「茶道」「華道」』

メイツユニバーサルコンテンツ(J 791 シ)

- ・『はじめての茶道1』 汐文社 (J 791 ア)

- ・『茶道・華道・書道の絵事典』 PHP 研究所 (J 791 サ)



5. 世界のお茶(アジア)

- ・『中国茶事典』 勉誠出版 (619.8 チ)

- ・『中国茶・台湾茶』 池田書店 (リョウリ 596.7 ア ㉑)

- ・『中国茶の基本』 樫出版 (リョウリ 596.7 チ ㉑)

- ・『はじめての台湾茶』 ACCESS (リョウリ 596.7 ヤ ㉑)

- ・『季節に寄り添う韓国茶』 グラフィック社 (リョウリ 596.7 コ ㉑)

6. 世界のお茶(紅茶)

- ・『どんな国?どんな味?世界のお菓子 5』 岩崎書店 (J 596 ト 5)

イギリス人と紅茶やお茶の時間について紹介しています。

- ・『紅茶の事典』 成美堂出版 (リョウリ 596.7 コ ㉑)

- ・『MUJICA TEAに教わる紅茶の楽しみ方』

KADOKAWA (リョウリ 596.7 ム ㉑)

- ・『知識ゼロからの紅茶入門』 幻冬舎 (リョウリ 596.7 チ ㉑)

- ・『和紅茶の本』 パレード (リョウリ 596.7 オ ㉑)



コラム

ティーバッグはどうしてできたの?

1908年に紅茶のお店をしていたトーマス・サリバンさんが、1杯分のお茶を売りたいかったので絹の袋に詰めて売り始めたら、そのままティーカップに袋ごと入れてお湯を注ぎ始めたのがはじまり。

出典:『めんどくさい図鑑』小学館クリエイティブ

